

写真で紹介 薩摩中職業体験

6月17日、薩摩中の全校生徒が参加する職業体験学習が開催されました。

この職業体験学習は、勤労の尊さを学び身近な人々の仕事を理解することで、将来の職業選択などにも生かしてもらおうと、毎年開催されています。

当日はあいにくの雨模様でしたが、生徒たちは与えられた作業に一生懸命取り組み汗を流しました。

今回が中学最後の体験となった三年生の松尾圭祐君、宮持大祐君、原田あずみさんの3名は薩摩郵便局での体験学習をおこない「雨の日の郵便配達は、郵便物を濡らさないようにしないといけないのでたいへんだと思った。また郵便物の仕分け作業では、間違ったところに郵便物を入れてしまうと配達が遅れてしまうので注意が必要。郵便物が家庭に届くまでの苦労が分かった。」と感想を話していました。



▲ 職員から消防車についての説明を受ける生徒（祁答院地区消防組合）



▲ 「楽しく遊ぼう！」幼稚園児と一緒にねんど遊び（さつま幼稚園）



▲ 「間違えないように注意して！」郵便は仕分けが命（薩摩郵便局）

▼ 入所者の気持ちになって接することが大事です（さつま園）



▲ 「重たい袋もなんのその！」大きな袋から茶の葉を取り出す生徒（熊田製茶）



▲ みんなで楽しいレクリエーションの時間「ボール渡して赤組に負けるな！」（さつま園）